

# 衆議院総務委員会ニュース

平成28.4.7 第190回国会第12号

4月7日（木）、第12回の委員会が開かれました。

## 1 国立研究開発法人情報通信研究機構法及び特定通信・放送開発事業実施円滑化法の一部を改正する等の法律案（内閣提出第38号）

- ・高市総務大臣、高鳥内閣府副大臣、牧島内閣府大臣政務官、藤丸防衛大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・梅村さえこ君（共産）が討論を行いました。
- ・採決を行った結果、賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。  
（賛成一自民、民進、公明、おおさか、社民、長崎幸太郎君（無） 反対一共産）

（質疑者及び主な質疑内容）

### 橘 慶一郎君（自民）

- ・近年のサイバー攻撃の特徴等を踏まえ、どのようにサイバーセキュリティ演習を工夫していくのかについて、総務省の見解を伺いたい。
- ・本法律案の中で、「IoTとはインターネットに「多様な物が接続され、」とあるが、具体的にどのような物の接続が想定されているのかについて、大臣の見解を伺いたい。
- ・平成27年3月末時点で固定系超高速ブロードバンドの整備が99%まで進捗しているが、残り1%の条件不利地域への整備に向けどのように取り組むのかについて、大臣の見解を伺いたい。

### 小川 淳也君（民進）

- ・IoT時代では、サイバー攻撃による物理的危害が生じる可能性について、大臣の見解を伺いたい。
- ・サイバーセキュリティ演習が今年度拡充されていることに関して、その拡充の狙いについて、総務省の見解を伺いたい。
- ・標的型メールを開封しないための訓練が重要と考えるが、そのための訓練の実績について、内閣官房に確認したい。

### 高井 崇志君（民進）

- ・我が国、特に政府内のサイバーセキュリティ人材が不足している現状を踏まえ、今後どのように人材育成・確保を行っていくのか、内閣官房の見解を伺いたい。
- ・ICT政策を成長戦略の柱に据えるべきとの考えについて、高鳥内閣府副大臣の見解を伺いたい。
- ・フィンテック（ICT技術を用いた新しい金融サービ

ス）に関するこれまでの取組及び今後の方針について、牧島内閣府大臣政務官及び経済産業省の見解を伺いたい。

### 田村 貴昭君（共産）

- ・情報通信研究機構（以下、「機構」という。）の業務に追加されるサイバーセキュリティ演習が、米国のサイバー戦略に結び付くのではないかと懸念について、総務省の見解を伺いたい。
- ・テストベッドの整備に対する支援対象として、大手電気通信事業者等の大企業は該当するのかについて、総務省の見解を伺いたい。
- ・本年3月28日に佐賀市内で行った佐賀空港へのオスプレイの配備をめぐる講演の内容を撤回するのかについて、藤丸防衛大臣政務官の見解を伺いたい。

### 足立 康史君（おおさか）

- ・日本年金機構のマイナンバー利用と情報連携については一定期間延期がなされているが、その理由及び延期の合理性について、内閣官房に確認したい。

### 吉川 元君（社民）

- ・機構の実施するサイバーセキュリティ演習により期待されるサイバー攻撃に対する防衛効果について、総務省の見解を伺いたい。
- ・機構へのサイバーセキュリティ演習の業務追加により、ICT分野における研究開発という本来の役割を損なわないための人的体制及び組織の在り方について、総務省の見解を伺いたい。